

第一章 冷戦時代の先進諸国

| | |
|--------------------------|-----|
| 勝者と敗者が直面したもの | 018 |
| ヨーロッパ復興の条件 | 020 |
| 冷戦開始のボタンを押したマーシャル・プラン | 021 |
| 米ソ二極化に対抗するヨーロッパ——欧州統合 | 023 |
| 東欧の社会主義化を加速した冷戦 | 026 |
| 戦場で生まれた国際連合 | 027 |
| 大戦の残り火①——ベルリン封鎖 | 032 |
| 大戦の残り火②——国共内戦と中華人民共和国の成立 | 035 |
| 大戦の残り火③——朝鮮戦争 | 038 |
| 大戦の残り火④——インドシナ戦争 | 042 |
| 大戦の残り火が早めた日本の独立 | 043 |

| | |
|-------------------------------|-----|
| アメリカの繁栄始まる——トルーマンとアイゼンハワー | 046 |
| 残り火が消えた後——朝鮮半島とインドシナ半島 | 050 |
| 戦勝国の苦しみ——戦後のイギリス | 052 |
| 戦後の混迷が生んだド・ゴール政権 | 054 |
| 奇跡の復興を遂げた西ドイツ | 057 |
| 好条件のもとで復活した日本 | 059 |
| 社会主義陣営はなぜ分裂したのか——スターリン批判 | 060 |
| 動揺する東欧諸国——スターリン批判の衝撃① | 062 |
| 世界同時危機——ハンガリーとスエズ | 064 |
| 動揺する中国共産党——スターリン批判の衝撃② | 066 |
| 西側左翼の分裂——スターリン批判の衝撃③ | 069 |
| 奇跡の復興を遂げた日本——第一次高度経済成長 | 070 |
| アメリカの戦後時代の終わり——アイゼンハワーからケネディへ | 072 |
| ソ連が封じ込めようとしたもの——ベルリンの壁 | 074 |
| 世界を救った誤報——キューバ危機 | 076 |
| 米ソ和解の機運——核兵器制限交渉 | 083 |
| ソ連の夏——社会主義国栄光の時代 | 084 |

第二章

冷戦と東アジア

- 理想と現実——ケネディとジョンソン時代のアメリカ……………087
- ソ連の冬——フルシチョフの失脚……………091
- 北風が吹き消した「プラハの春」……………091
- 嵐の前の小春日和——ブレジネフ時代の「停滞」……………093
- 日本経済の再加速——第二次高度経済成長……………098
- 韓国を作った朝鮮戦争……………101
- スターリン批判が北朝鮮の運命を決めた……………108
- スターリン批判が生んだ中ソ対立……………111
- 文化大革命という名の大災害……………115
- 中ソ対立が米中和解を生んだ……………120
- 米中和解が台湾を自立させた……………123
- 中国を支えた香港……………126

第三章 冷戦と東南アジア

| | |
|----------------------|-----|
| 大戦後の東南アジア | 130 |
| 東南アジア諸国の模範タイ | 130 |
| マレーシアとシンガポールの分裂 | 133 |
| 戦後生まれた「インドネシア」 | 136 |
| ベトナム戦争が生み出したもの | 141 |
| ベトナム戦争の拡大と終結 | 145 |
| ベトナム戦争後のタイ | 147 |
| ベトナム戦争後のマレーシアとシンガポール | 148 |

第四章 冷戦と西アジア

| | |
|----------------------|-----|
| 2000年ぶりに復活した国——イスラエル | 154 |
| 世界同時危機——スエズ危機 | 159 |

第五章

冷戦と南アジア

- ナセルの夢——アラブ統一運動……………161
- 湾岸首長国からテロリストが生まれる理由……………164
- イラン民主主義の挫折……………166

- けんか別れした兄弟国——インド・パキスタンの分離独立……………170
- 独立後のインド……………176
- パキスタンとバングラデシュの分離……………180

第六章

冷戦体制の解体

- アメリカ社会の変化……………184
- ベトナム戦争はアメリカも変えた……………188
- 1968年の「世界革命」……………198

第七章

危機と革命後の世界

- 世界経済を混乱させたドル・ショック……………207
- 大統領の力を削いだウォーターゲート事件……………210
- 石油危機の始まり——第四次中東戦争と第一次石油危機……………211
- 危機の中のアメリカ——フォードとカーター……………216
- イラン革命と第二次石油危機……………218
- イラン革命が生み出したもの……………223
- 経済危機が自由主義を復活させた——新自由主義の台頭……………225
- 経済危機が産業を高度化させた……………227
- 変化に苦しむアメリカ……………233
- 右傾化するアメリカ——レーガン政権の成立……………242
- 蘇るアメリカ——レーガノミクス……………245
- 経済危機が産業構造を変えた……………250
- 経済危機を乗り切った日本——バブル景気……………256

| | |
|-----------------------|-----|
| 苦難に直面するヨーロッパ | 259 |
| 病から回復したイギリス | 260 |
| 左右に揺れるフランス | 263 |
| 「緑」の風が吹く西ドイツ | 265 |
| 危機を乗り越切るための道——ヨーロッパ統合 | 270 |
| 危機を乗り越越えたNIEs諸国 | 272 |
| 危機がもたらした韓国の民主化 | 274 |
| 危機を乗り越越えた台湾 | 281 |
| 独裁国家シンガポールの成功 | 284 |
| タイの成功をもたらしたもの | 286 |
| イスラーム国家インドネシアの成功 | 290 |
| イスラーム国家マレーシアの経済発展 | 292 |
| ベトナムとカンボジアの復興 | 295 |
| 巨龍中国の目覚め | 299 |
| 中国政治の大転換——改革開放政策 | 303 |
| 天安門事件の衝撃 | 309 |
| 南アジア世界の過激化 | 312 |

第八章

冷戦の終わり

- アフガニスタン問題の始まり…………… 317
- パキスタンの苦難と混乱…………… 323
- オイルマネーに溺れる湾岸諸国…………… 325
- 「停滞」するエジプト…………… 328
- イスラーム世界の危機の源——イラン・イラク戦争…………… 330
- 「停滞」から抜け出ようとするソ連…………… 336
- 見捨てられた東欧諸国…………… 340
- 壁に立ち向かうゴルバチョフ…………… 343
- 東欧改革の成功と失敗…………… 348
- 民主化の熱気が壊したベルリンの壁…………… 350
- マルタ会談秘話…………… 358
- 東欧の逆ドミノ倒し…………… 359
- ユーゴスラビアの混乱…………… 362

第九章 冷戦後の世界

- 壁に押しつぶされたゴルバチヨフ……………365
- ソ連とロシアの対立……………369
- ソ連なきあとに……………373
- 冷戦の勝者アメリカ——ブッシュとクリントン……………382
- 北朝鮮核問題の始まり……………386
- 喪失感に苦しむイギリス……………388
- イラン・イラク戦争は終わったが……………390
- 湾岸戦争が始まった……………392
- 湾岸戦争が原理主義を広げた……………398
- ビンラディンが始めた「戦争」……………401
- 金融危機時代の到来……………403
- アジア通貨危機……………405
- 通貨危機が韓国を変えた……………408

第十章

21世紀の世界

通貨危機の他のアジア諸国への影響……………411
通貨危機が生んだプーチン政権……………412

| | |
|-------------------|-----|
| 同時多発テロの発生…………… | 418 |
| 日本の「失われた20年」…………… | 424 |
| 生まれ変わった韓国…………… | 428 |
| 変貌する中国…………… | 430 |
| 国营企業の民営化…………… | 431 |
| 農民工問題…………… | 434 |
| 中国の不動産問題…………… | 437 |
| 中国伝統社会の復活…………… | 439 |
| 必要悪としての反日運動…………… | 442 |
| 中国の中産階級と科学技術…………… | 447 |
| リーマン・ショックの発生…………… | 449 |

リーマン・ショック後の世界……………455

ポピュリズムの時代……………459

21世紀の課題……………463

あとがきにかえて——「理解」について……………469

参考文献……………472